

百里初午まつり、 寒風について約400人がつどう！



身に凍みる寒さが名物の初午まつり。そして、その寒さを平和の力に変えようと気合を入れるのも初午まつり。今年は雪が降りだしそうな初午まつりにふさわしい集いとなった。

参加者も守谷平和の会がマイクロバスで23名（シュウマイなどの模擬店も出してくれました）、ひたちなか市ではこれまでにない16名の参加、下館からも2台のワゴン車で16名、鹿行からも潮来市職を中心に20名、内原友部平和の会もトン汁100杯・15名、太田・東海・美和緒川・北茨城でも二桁の参加、八郷も100食分の赤飯を用意、土浦のみなさんの甘酒、石岡のみなさんも元気に集ってくれました。

また、東京からは今年は大規模バスで内藤功百里弁護団長・池田真規事務局長・平田警東京平和委員会代表理事はじめ35名のみなさん、隣の栃木平和委員会からも斉藤さんをはじめ10名近くの方が来てくれました。

参加者は暖かい食べ物や飲み物を口に、ムダづかいの茨城空港のこと・日米合同軍事訓練のこと・初午まつりの由来・日本山妙法寺のお説教などなど、昔なつかしい歌声の合唱でたのしくすごしました。来年への配慮として、多くの参加者が憲法9条を死守してたたかい続けている百里闘争の歴史・意義・憲法裁判などのことについて知ってもらおう手立てを工夫することを痛感しました。

はじめての参加 平和を守る大きな輪をつくりましょう

新婦人の会守谷班 神村 和子

百里基地内に在る稲荷神社の初午まつりは、四十年もの歴史が刻み込まれている事を初参加の私は、初めて知りました。遠い昔、百里基地を阻止しようと、一人一坪運動があった記憶が現地に行って蘇って来ました。あれから四十年、平和公園のお稲荷様はどんな気持ちで、基地を見ておられたのでしょうか。昭和二十年生まれの私は、恩師から、「日本は戦争に負けて平和を取り戻す事が出来たのだから、もう二度と戦争はしない」と教えられ、信じてきました。世界情勢が変わり、日本も変動の波に呑み込まれそうです。今、世界では数えきれないほどの子供達が、武力によって命の危機にさらされています。もし、目の前で我が子かと思うと、耐えられるでしょうか？この世界から、戦争や核兵器の廃絶を訴え続けねばと思いを募らせる一日でした。夜、テレビで、ランドラッシュという番組を見ました。ランドラッシュ？聞きなれない言葉です。これから先、世界中で食糧危機が迫りつつ有るので、お金持ちの国が、企業が、貧しい国に、進出して大地を手に入れ食糧を確保して置こうと言うのです。貧しい国をお金で売り渡す大統領まで出現します。日本もその仲間に入っていました。観ていてふと、今日の百里基地を思い出しました。百里もある壮大な大地を基地にするより、そこに種を蒔き、育てていけば、日本は食糧危機から守れるはずと！人間はなんと愚かな者なのでしょう、いつも泣きを見るのは弱者です。弱者も何千何万と集まれば、強い者に立ち向かう勇気が生まれるはず。平和を守り続けるために大きな輪を作りましょう。



国際署名を推進する取手の会発足 みんな元気に団地で駅頭で 署名に取り組んでいます

ふじしろ平和の会 渡辺 昭七

「革新懇取手」の呼びかけにより、11月29日、7団体10名の参加で「『核兵器のない世界を』国際署名を推進する取手の会」を発足させました。発足に当たっての討議では、各団体がそれぞれ署名を実施していますが、2010年5月ニューヨークで開催される「核不拡散条約再検討会議」に向けた、活動が情勢に相応しいものになっているのかどうか。また、どうしたら、『赤旗日曜版で紹介された宮崎県都城市』のような取り組みができるのだろうか。等々の意見・交流が行われました。

★ 12月6日（日）、第1回取手駅宣伝・署名行動を実施しました。当日の参加者は7団体19名の参加者でした。189名の署名が寄せられ、また、1,100円の募金もありました。

引き続き、5月までこのような統一行動、駅頭だけでなく、地域での取り組みや諸団体等への共同行動への参加の呼びかけ、署名の協力依頼等計画して行くつもりです。

ふじしろ平和の会は、藤代駅と地域での署名に取り組んでいます。11月12日藤代地域の宣伝カーによる行動後、17時半から駅頭での署名行動を5名で実施。92筆集約。11月15日、柵木地域での署名行動を3名で実施。留守が多く43筆でした。行動参加者を役員以外に広げることが大きな課題です。

★ 1月31日午前10時半から12時の間、旧藤代町の光風団地を2人1組で署名行動をおこないました。あおぞら診療所の金子岳司さん、取手革新懇代表のさこ川利内さんがマイクを握って訴えました。参加者13名で107筆の署名がもらえました。

★ 2月1日には取手駅頭で行動し、次回は2月25日（木）午前中に井野団地でおこないます。

平和かわら版

No. 555

平和新聞茨城版

2010.2/15

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp





TBS 「噂の東京マガジン」 百里を取材 1月17日に放映!



昨年12月14日、「TBSのディレクターですが、明日でも百里基地を取材に行きたいのですが?」と電話が入った。マスコミ関係者は仕事が忙しいせいもあっていつも自分勝手だ。「こちらにも都合があるから20日なら結構」と対応した。マスコミには失敗談があったのだ。一昨年5月の連休に同じような電話があった。TBSだからと信用して2日間現地の取材に応じた。何の事はない。自民党、関宗長県会議員の「何が何でも百里に茨城空港をつくらねばならない」の一点張りの話が大大的に流され、反対派大内県会議員の話は僅かばかり、取材に応じた現地の宮沢さんは名前も紹介されず、全く「ふざけた」内容だった。

今回は違うディレクターだが前回の事を話し、企画内容を聞いてから取材に応じる事にした。「噂の東京マガジンは25年間続いていて、その都度話題になっている問題を取り上げるトーク番組で、今回の茨城空港の税金のムダづかいについて取り上げたい」という。「時間配分も1時間番組で百里関係は25分程度で森本毅朗他の出演者のトークが12分、百里基地現地の映像が13分程になる。それでこちらとしては百里空港年間81万人の利用者と廃止された鹿島鉄道銚田線の年間利用者80万人を関連づけて取り上げたい」という。また、何かいい取材テーマがあったら知恵を貸したほしいというので、国や県におどらされ、旧小川町商店街が活性化するなどと思込まされた人々の声と、地元活性化などと関係なく大企業がボロ儲けした話題を提供しました。

さらに20日百里に案内し基地の概要とたたかひの歴史・民間共用化などについて説明し、宮沢さん、梅沢ご夫婦、栗又さんを紹介させていただいた。暮れの28日と正月の6日に現地撮影して1月17日の日曜日午後1時から放映されました。内容は自衛隊基地の訓練・騒音から共用化問題・百里基地闘争・鹿島鉄道の話など、マスコミにはめずらしく素直に取り上げてくれました。

特に「くの字」の誘導路や茨城空港などはパネルにして解説され、百里の姿を知ってもらう上で大きな力になりました。

インタビューに応じてくれた4人の方々、ご苦労さまでした。
(伊達)

核兵器廃絶を求める土浦地域連絡会

5月の国連軍縮会議 NPT再検討会議にむけて
「核兵器のない世界にむけての国際署名」
行動にご協力を!

2月27日(土) 13時~14:30
土浦駅ペDESTリアンデッキ

沖縄名護市長選挙の勝利に ささやかな貢献

美和・緒川平和の会 堀江 仙三
米軍基地誘致反対を掲げてたたかひたつた沖縄名護市長選挙は、稲嶺さんが見事当選しました。美和・緒川平和の会では、カンパのよびかけのチラシをつくり、会員からカンパを募って応援しようとして取り組みました。33名の方から35,600円の支援のカンパが寄せられました。勝利の喜びもひとしおでした。

「核兵器のない世界を」の署名 みんなで行動がちから

美和・緒川平和の会が活動している地域は人口8,400人で町村合併後5年間で約1割も人口が減少し、過疎化の激しい山村地域です。

平和の会では、「核兵器のない世界を」のよびかけにこたえて署名活動を続けています。目標は会員一人20筆、現在までに460筆となっています。

平和の会では、1月27日、新日本婦人の会常陸大宮支部、おみやや平和の会の皆さんと、常陸大宮市長に「核兵器のない世界を」の署名を要請しました。

市長は、「核兵器は人類と共存できない」という純粋な気持ちが大切とあって快く署名に応じてくれました。また、市役所職員の皆さんへの署名要請にも応じていただき200筆を超える署名と募金が寄せられました。

今後の運動への取り組みに大きな励みとなりました。

憲法フェスティバルを成功させよう

第3回実行委員会のお知らせ

実行委員会では今年の憲法を守り活かすフェスティバルの中心テーマを「9条の願いは核廃絶と戦争のない世界」に置こうということに話がすすんでいます。企画内容も整い、チラシ・ポスターをつくり5月3日に向けていっせいに運動を展開します。各平和委員会のみなさん、また各9条の会のみなさんも是非、ご都合をつけてご参加ください。

と き: 2月28日(日) 午後2時~5時
ところ: 水戸市 国際交流センター

話し合いの内容: 当日までにチラシ、ニュースができます。①各団体への働きかけ ②宣伝行動のとりくみ ③賛同のよびかけとお願いなどなど。

北茨城・九条の会 2周年新春の集い

と き: 2月28日(日) 午後1時30分~
ところ: 市防災センター(磯原海岸天妃山そば)
内容: 戦争体験を聞く お話: 平山 勝明氏

DVD視聴(学集会)

~空襲から平和を考える~

その1「子どもたちの戦争」

福井放送制作<置き去りにされた文集>

その2「東京・ゲルニカ・重慶」

私にも言わせて

ティータイム&みんなで歌いましょう

なお当日は資料代500円にご協力おねがいします。

連絡・問い合わせ「北茨城・九条の会」

代表世話人 藤田 0293-46-5611

記事訂正のお詫び

前号2月5日(NO554)号、表面2段目の中ごろの「核兵器なくせ」署名の箇所「②常陸太田・龍ヶ崎・・・」とあるのは、「常陸大宮・龍ヶ崎・・・」の間違いで、関係者の皆さんにご迷惑をおかけしました。お詫び訂正させていただきます。